

松林地区まちぢから協議会防災部会 令和6年度第1回部会 議事録

1. 開催日時：2024年（令和6年）4月25日（木） 19時～20時15分
2. 開催場所：松林公民館 2階第2会議室
3. 出席者（敬称略）：16名+市防災対策課2名
吉原、池田（高田）、高橋（室田）、齋藤・宮本（ニュータウン）、川口（中赤）、手代木・渡辺・角田（下赤）、今井・吉田・正札（菱沼）、岸本・村松（オクトス）、仁井原・原田（シヨクサン）、渡部・山ノ上（防災対策課）、以上18名
4. 内容
 - 1) 吉原部会長挨拶
今年度の防災訓練は室田小学校開催と決まっているので今日は日付と訓練内容を決めたい
前回意見のあったロールコール訓練の開催日時の変更について話し合い賛成多数の日時に確定したい
 - 2) 防災対策課・渡部さん挨拶
松林地区を担当して2年目となります今年度も部会を通してより良い訓練になるようにしていきたい
 - 3) 参加者自己紹介
新年度の初回のため各々出席者の挨拶がありましたが内容割愛とします
 - 4) 役員について
副会長は引き続き、池田副会長（高田）高橋副会長（室田）をお願いしていく
書記さんが退任されます。後任をお願いしたい。部会長の指名により決定としたい。
 - 5) 地区防災訓練について
 - 1.令和6年度地区防災訓練について（防災対策課）
最初に能登半島地震の支援にあたった防災対策課より写真等を用いた活動報告をして頂いた。（山ノ上さん・渡部さん）
支援先は志賀町で人口は茅ヶ崎市の1/13だが面積は7倍あり広い地域に住宅が点在しているような町
瓦の落下・ブロック塀の倒壊・道路の隆起など写真やテレビで見るよりも酷い状況だった
発災から1ヶ月半過ぎていたが断水続き給水車からの補給やタンクの運搬などを支援してきた
支援物資の他に広島から屋台業者が支援に来て食事の提供をしていた
2月中旬には仮設住宅の設置も始まっていた
避難者は全員高齢者だったのでボランティアの方が体操を教えてリフレッシュできるようにしてた
避難所生活が長く続いていたなか変化が必要と思い折り紙を持って行って避難者の方々と作った
被災家屋の認定や罹災証明の手続きを担当した職員もいた
一瞬で未来が大きく狂う
水がとても大事だと感じた（飲料だけでなく手洗いやトイレなど含め）
「被災する覚悟をもつ」意識を変えて「備える」気持ちが必要
「備える」その一つである防災訓練はとても大事な事だと認識した
 - 2.地区防災訓練日・訓練内容
場所は室田小学校（確定）で開催は12月8日（日）とする。

例年行っていた 11 月は少年野球大会やソフトボール大会と被ったため 12 月開催となってしまった
訓練内容はポイントブックを参照して決める
基本は昨年同様、校庭を 4 ブース程度に分けて順番に訓練体験する形が良い(ポイントブック R5-8 ページ)
小和田地区では小和田小学校にて避難所開設訓練を行っていたので参考にしたい(ポイントブック R5-9 ページ)
屋内の訓練は、屋外の訓練が分からないので屋外だけとしたい。
いくつかの内容を事務局で用意して決を採って決めたい
AED の使い方を学べると良い
各ブースの担当から細かく内容を伝えられると良い(例えば消火器の種類など)
消防団員や防災リーダー向けのマニュアルを作りそれを使って参加者に伝える
参加者は大人だけでなく小学高学年・中学生を対象にして子供の頃から防災意識を高めてもらう
自治会からの案内だけでは不足なので防災部会からも学校にアナウンスしてほしい

6) ロールコールの時間変更について

日曜 19 時と 21 時と 2 回行いどちらかで参加するという案も出たが「第一日曜日の 19 時」一回のみとする
この変更内容について各自治会持ち帰り意見を聞き取り次回に確定したい
ロールコール欠席時は事前に連絡を行い不在者の呼び出しを減らす事でキー局の負担を減らす
連絡方法について吉原部会長・小池さんに電話・メールなど様々な意見が出たが小池さん不在のため未確定
次回確定したい
直近の開催となる 5 月 5 日(日)は従来どおり 21 時開催とする

その他

年度の切替わる時期なので担当者に変更がある自治会は名簿の提出をお願いします
防災対策課から各自治会長あて書類が送付されているので確認して期限までの提出をお願いします
防災リーダーフォローアップ研修は今年度から夜間帯の受講も可能なので周知し参加をお願いします

次回 令和 6 年 5 月 24 日(金) 19 時～ 松林公民館 第 2 会議室

書記：宮本